

生活創造しんぶん

Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎
中播磨消費生活創造センター
生活創造応援隊

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。

(生活創造応援隊 一同)

銀の馬車道

No.7



神河町吉富 ～昔のままの馬車道～

現地で見た道は、3mを超える幅の広い道で「ホント？」と一瞬、疑問を感じた。今もトラックが通るのか、幅広の砂利道が延びている。

昔は全ての道がこのように車輻の土道を草が守っていた。懐かしい。

高野 雅一 作

も く じ

特集 ぶら～り町歩き

～神河町杉周辺～ P2・3

～姫路市山野井～

イベントとお知らせ

P4

銀の馬車道という愛称がつく、ずっと以前に自転車で生野まで行って、もどってきたことがあるのです。高野雅一さんの版画とつづられた文を読ませていただいて思い出しました。生野銀山をめざしたのではなくて、田んぼに引かれる水が、どこから流れてくるのかと、ふと思って船場川から市川をたどって行ったのです。生野と丹波の国境の峠が原流でした。いまから思うと、そっくり銀の馬車道をたどったことになるのです。10代のころです。半世紀も前。若く元気だったころの自分を思っ、なつかしい。

岩田健三郎

ぶら〜り町歩き

中播磨の行ってみたいこんなところをご紹介します

〜NO. 4 神河町杉周辺〜

銀の馬車道交流館で情報を収集して表紙（版画）の場所を確認して出かけました。

銀の馬車道は、生野鉱山長 朝倉盛明とフランス人技師レオン・シスレー氏を技師長として、当時の最新土木技術を導入して明治6年に着工され9年に完成しました。その後、私鉄ブームがあり播但鉄道会社が設立され明治28年4月には飾磨・生野間全区間が完成しました。

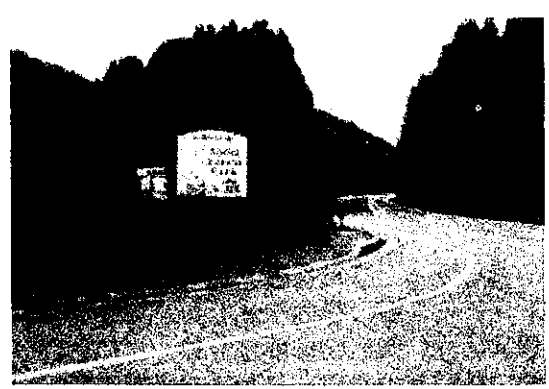
そして車社会の時代にはバイパスや道路の拡張や舗装などで、ほとんどの馬車道が面影のないものとなってしまいました。表紙の場所は神河町吉富の国道312号線の大黒茶屋の信号を東に入った小さいため池（まへ）の道で唯一当時のままだそうです。池には水草の菱が小さな白い花をいっぱい咲かせていました。目をつむれば当時の行きかう馬車の音や人々の声が聞こえてきそうです。

そのあと、国道に出ないで杉という集落の中の道を通り、中ほどにある大歳神社には樹齢270年の夫婦杉が本殿を前に仁王のように並び立ち私たちを出迎えてくれます。

さらに北へ進み播但道の神崎北ランプの信号を抜けてすぐ左の道に入ると昔の国道であり、銀の馬車道です。神河町指定文化財の大歳神社が、猪篠の集落の人々に守られそうじの行き届いたすがたで静かな空気流れていました。

大歳神社のまえから八幡山登山口になっていましたが、看板を読むと気軽に登れる山ではないような気がしました。頂上には巨石が配置され「八幡山はピラミッドか」と書かれていました。標高775mあまりですが動物に注意等が書かれていたので猿や鹿が出るのではないのでしょうか。そこから少し北へ行くと「ヨーデルの森」（神崎郡神河町猪篠1868）があります。今回は「ぶら〜り町歩き」というよりも「ぶら〜り田舎歩き」の取材でした。

（応援隊 後藤満里子 堀越真弓）



だいこんのはりはり漬け

★ちょっと一息おいしいレシピ★

★ 材 料	
大 根	2kg
土しょうが	2〜3ヶ
梅 干 し	3〜4ヶ
三 温 糖	400g
濃口しょうゆ	2カップ
酢	1カップ

- ① 大根をイチヨウ切りにし、塩少々をふり一晩おく。
- ② 土しょうがは干切り、梅干しは種を取り除き粗く切っておく。
大根以外の材料を鍋に入れ煮たってきたら、①の大根をさっと水で洗い、絞って鍋に入れ、5〜6分煮る。（パリパリ感がなくなるので煮すぎないようにする）
- ③ ②の大根をザルなどに上げて煮汁を切り、残りの煮汁を煮詰めたら、水分をきった大根を入れ戻す。 ※いりゴマなどを入れると風味が良くなる。

（レシピ提供 「地産地消を活かす会」）

ふら〜り町歩き

〜No. 5 山野井 男山周辺〜



9月に入っても、今年の夏はまだ居座っている。じりじりと照り付ける石ダタミの路に日傘を開いて文学館を後にした。

山野井町は、文学館を中心に東西に長く、ほぼ中央を石ダタミの道路が敷かれている。

そんなに広くもないのに、通り抜けなのか車の往来がはげしい。程なくして曲がり角でモダンな民家が目に入った。屋根の「うろこ瓦」が珍しく、失礼して1枚パチリ。

男山・水尾神社を左手に眺めながら反対側に「エノキとムクノキ」の合体木が。姫路市の保存樹で、樹齢200年を超えている。1.5mの高さ、あでムクノキがエノキを抱くように合体している、根元近くに小さな祠が寄り添うように建てられているが、奇特なお方の

寄贈とかで、その歴史はよくわからない。

この近くの民家にブドウが生っていると聞き寄ってみた。2種類のブドウが、玄関先の僅かなスペースの棚に、見事に垂れ下がりその色の美しいこと。ご趣味のようだがここまでくれば脱帽だね。



珍しい鱗の形をした瓦の家

船場川妹背橋

男山山上からの景色は意外と知られていないがすばらしい!



「エノキとムクノキ」の合体木



階段の途中にある千姫神社

隣町の小利木町を通して「千姫の小径」に出た。船場川を渡るそよ風を木陰径で楽しみながら直ぐ北の清水橋に出た。昔、橋のたもとにお地藏さんが祀られていてその横から綺麗な清水が湧き出してお城の内濠に流していたそうで、現在の池も調整池としての役割を果たしています。

更に川沿いを進んで筋違い橋です。この橋は船場川の支流の大野川に架かっており、合流点なので「筋違い橋」の由来が感じられます。

この少し上流に桜並木で有名なところがあるので覗いてみたら、木葉が生い茂り光を遮って薄暗く、涼を求めるポイントのようだった。

男山の貯水池に登りましょと、今来た道を少し引き返し登山階段下へ。ここは裏階段で、表階段より短く穏やかなのだが、見上げると「登れるかな?」と不安がよぎる。登りかけると、学生の集団があっという間に追い越し駆け登って行った。トレーニングコースになっているようです。休憩をしながら汗だくでたどり着いた山上は、期待通りの絶景。濃い緑に包まれたお城を正面に、市街地のパノラマをしばし堪能しました。

先ほどの学生さんが、正面の表階段(194段)を駆け登ってきた。全員が顔をしかめ、息たえだえで辿りつき倒れこむ表情は若さ100%。聞けば姫路工業高校の山岳部員で、全力2周が日課だそうです。「ガンバって!」としか言えなかった。

下山に途中、八幡宮(厄神さん)・千姫天満宮・水尾神社にお参りして元の石ダタミの路に出た。降りてきた男山を振りむけば、青葉の色濃く、風に揺られながら太陽の光を反射して綺麗だ。

(応援隊 高野雅一、今宿育代、樽谷菊美)

第23回福崎町自然歩道を歩こう大会 ～福崎の秋を楽しんで～

日時 平成24年11月23日(金・祝)
受付 8時～小雨決行
場所 福崎町立田原小学校グラウンド
福崎町西田原1274)
参加費 200円 ☆9km12km20kmのコースあり
持ち物 弁当・水筒・汗ふき・雨具・昼食用マット等

＜問い合わせ＞福崎町・福崎町自然保護審議会
福崎町住民生活課



甘酒やぜんざいのサービスもあるよ！
福崎特産もちむぎ麵の試食もあるよ

★あいめっせフェスティバル2012★

平成24年11月17日9時30分～16時
18日10時～16時

姫路消費生活研究会が参加！

＜講演会＞

日時 平成24年11月18日 14時～15時30分
場所 イーグレひめじ2階あいめっせホール
テーマ 『発酵食品と健康』
講師 京都大学大学院農学研究科教授 村田幸作氏

＜フリーマーケット＞

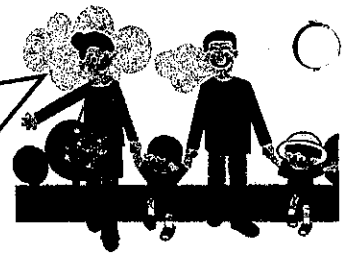
日時 平成24年11月18日 10時～13時30分
場所 イーグレひめじ4階セミナー室A
姫路消費生活研究会は「食の講演会」「フリーマーケット」で参加。炊き込みごはんや姫路の野菜を販売。
★他にも楽しいイベントがいろいろあります!!

ひょうごミュージアム・フェア2012 はひのミュージアム大集合!!

生活創造活動グループ有志が参加します！

日時 : 平成24年11月23日(祝)～25日(金)10時～16時
場所 : 真宗大谷派姫路船場別院【本徳寺】
姫路市池内町1番地
＜問い合わせ＞兵庫県立歴史博物館

各日共、ジュースなどの
先着プレゼントや焼き
ドーナツ、駅そばなどな
ど…親子で楽しめるワ
ークショップなどもあ
るよ(*_*)



中播磨ふれあいフェスティバル ～銀の馬車道でつなぐ人と地域の輪～

みんな～来てね!!

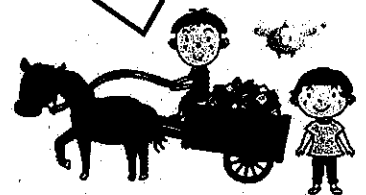
中播磨をはじめとする“ひょうご”の魅力を発見！
★日時：平成24年11月10日(土)・11日(日)
10時～16時
★場所：大手前公園 家老屋敷跡公園 他

兵庫のご当地グルメの祭典！

伝・楽・絆・遊・知・食・賑
7つのテーマで200のブースと
パフォーマンスが大集合！



姫路食博 2012 同時開催



☆センターの消費生活相談窓口をご利用いただける時間☆

相談受付時間 : 平日 9:00～12:00 13:00～16:30

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ

〒670-0947 姫路市北条1-98

中播磨県民局 中播磨消費生活創造センター

ホームページ :
メールアドレス :
生活創造活動コーディネーター (安積)

